株

鉿

木

記

ኢ

(株)高崎製作所

殿

発行日: 2017年12月12日

整理No:

映次

49F-12-004

協力工場 不良品連絡書

再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を 提出して下さい。

指定回答日:

2017年12月19日

担 当 承 認 謂 査 黒岩 和田 和田 17. 12. 12

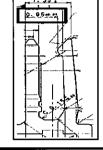
17, 12, 12 哲夫

17, 12, 12 哲夫

仕様番号	415CFP-050-50F
品名	1.0MM PITCH FPC コンタクト B
金型番号	P3281
ロットNo	17.09.22.S1.U.0001

不良内容 検査指導書項目Bがプラス 側規格外 規格:0.95±0.02 ⇒

実測値:0.9725、0.9735



対象数量 68,700個 1. 確認内容

連絡受理日 2017/12/12

現品にて打痕が発生しているPINのみ寸法がNGとなっている。

連続生産中のキープサンプルにて寸法及び打痕の確認を行いましたが、

寸法NG及び打痕付着があるものはありませんでした。

返却品の処置(数量明記)

2. 発生原因

金型内に金属ゴミは確認されませんでした。この ため、打痕は材料口出し時に外形抜き工程で半 カケが発生し、エア一清掃にて除去しきれずに残 存し、生産過程で移動して、不具合品の発生に 至ったものです。 寸法は打痕発生により広がった 為にプラスNGとなったものです。

4. 流出原因

口出し後の製品確認において、不具合品の発見はさ れていないことと、1リール生産後のサンプルでも異常 ┃が発見されていなかった為、流出に至ってしまいまし

工 正

協

力 是

場

記

入

3. 発生防止対策 処

材料口出し時の外形抜き工程での半欠けカスが 確実に除去出来ているか、ミラーを用いてパンチ に張り付いていないか、ダイ側に落ちていないか の確認を行い、半欠けカスを確実に除去するよう に再教育を実施致しました。

2017年

5. 流出防止対策

画像装置での検出可否についての確認及び導入検 討致します。

次回生産開始時に画像機での検出可否を確認予定 でしたが、5/11現在までに生産を行っておりませんの で、次回生産開始時に確認致します。

> 実施日: 2018年 5月 11日まで

在庫品仕掛品の確認 在庫品 0

標準類改訂

実施日:

仕掛品

12月

0

回答日: 2018年 5月 11日 認 承 調 査 作成 品管 品管 品管 18.05.11 18.05.11 18.05.11 飯島 関 黒澤 承 認 調査 確認者

和由

18 1205

(株) 確 鈴 木 認

対第1後18.06.07.51.W.0001~0005の1ロットを含むら4月以上の

間同不見台が無い為、前分性有りと判断致し時、

哲夫 映次 Rev: B

黑岩

181205

SQM-10010-4

和田

18 1205